



▲「ジョセフ彦記念会」の皆さまと

新しい年が明けました。新型コロナウイルスも新たな研究成果が報告され、新薬の開発など、明るい兆しも見え始めました。3回目のワクチン接種も、年明けから医療従事者、住民の皆さまという順で実施してまいります。心穏やかに暮らせる令和4年でありますように。

◆12月12日東京青山で行われた第71回ジョセフ彦「墓前祭」に出席しました。今年は12日が日曜日のため上京が可能となり、久しぶりに「ジョセフ彦記念会」の方々との再会することができました。「播磨町ふるさとの先覚者顕彰会」の浅原会長も出席されました。この日新しくできた記念誌が手渡されましたが、この記念誌は、ヒコの奥様の子孫である堀千枝子さんや研究者の稲垣滋子さんたちが中心となり、一年がかりで制作されたものです。この中には、日本がまだ鎖国状態だった1853年のニューヨーク万博において、オランダのコーナーで展示されたヒコの毛筆書の紹介もありました。また、ヒコは渋沢栄一と同じ頃、大蔵省で勤務していたようで、どこかで接点があったかもしれません。この記念誌は、図書館や資料館に寄贈していただいておりますので、機会がありましたら、是非ご一読下さい。令和4年度には、ジョセフ彦をテーマとした関連イベントが播磨町で開催できればと思っています。

◆12月27日に18歳までを対象とした10万円給付金を各御家庭に振り込まさせていただきました。国の方針がなかなか定まらない中で、町としても熟慮した結果、10万円を年内に一括で振り込む方法をとらせていただきました。播磨町でも総額6億円以上となります。また、非課税世帯への給付金につきましては、1月の臨時議会に上程し、できるだけ早い給付に努めてまいりたいと思っています。

播磨町長 清水ひろ子

トピックス まちのわだい

令和4年播磨町成人式が行われました

生涯学習グループ ☎079(435)0565

「kickoff～飛び出そう！風を受けて飛ぶ鳥のように～」をテーマとして、1月9日に播磨町成人式が挙行されました。新成人による実行委員会が7月から準備し、当日の司会進行も実行委員によって行いました。今年度も、中学校区ごとの2部制で行い、播磨中学校区から191人、播磨南中学校区からは124人の計315人の新成人が出席しました。祝辞やメッセージをしっかり聞く新成人の姿が印象的でした。式典後は、懐かしい恩師や同級生との再会を喜びながら、記念撮影をして、心に残る大切な節目の日を過ごしていました。



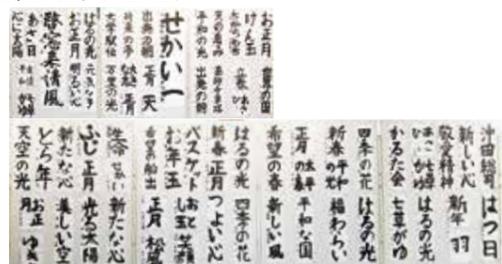
▲式の準備・運営を担った実行委員の皆さん

※令和4年4月1日から、成人年齢が18歳に引き下げられますが、播磨町成人式は20歳の人を対象に挙行予定です。

「書初め展」を実施しました

中央公民館 ☎079(437)6980

1月11日から18日、園児から中学生までの子どもたちが、お正月に家族と一緒に書いた書初めの展示をしました。新しい年はみんなで集い、書初めができることを祈って、力強い展示会となりました。



▲それぞれの新年の思いが込められた書が展示されました

楽屋裏

新型コロナウイルスの感染者数が再び増えていきます。町からのお知らせが公式LINEや町ホームページで伝えられることがあります。LINEの登録は、スマートフォンで次のQRコードを読み取って行うことができます。引き続き、手洗い、うがい、3密を避けるという基本的な注意を継続して、感染が拡大しないように気を付けましょう。(宮)



令和3年町内火災発生件数1件。町を守る決意新たに 消防団出初め式開催

危機管理グループ ☎079(435)0991

1月9日、加古郡消防協会出初め式が播磨町立蓮池小学校体育館で行われ、播磨町から24人の消防団員が参加しました。今回は、新型コロナウイルス対策として、参加人数を大幅に減らして開催しました。

式典の中で行われた表彰式で受賞された方は、次のとおりです。(敬称略)

兵庫県消防協会長表彰

- ・功績章 副団長 大辻 和彦
- ・精績章 野添分団 館 寛
- ・精勤章 二子北分団 澤田 将一
- 本荘分団 宮下 知義
- 女性分団 細田 享子



加古郡消防協会長表彰

- ・団体表彰
- 古宮分団
- 大中分団
- ・個人表彰
- 古田東分団 長谷川 健二
- 野添分団 武田 雅也
- 大中分団 大辻 祐樹
- 二子分団 田中 康之
- 宮北分団 西 弘二
- 駅前分団 藤原 健司
- 古宮分団 菅村 祐治
- 女性分団 水谷 保江

播磨町消防団長表彰

- 駅西分団 岡田 宏之
- 駅西分団 鍵谷 龍之介
- 本荘分団 草部 克幸
- 大中分団 浅原 正宏
- 二子北分団 山崎 勇一
- 野添分団 佐伯 和敏
- 古宮分団 藤原 裕二
- 二子北分団 西田 健二

パパぱれっと 大人気!

北部子育て支援センター ☎078(944)0717

パパぱれっとは、北部子育て支援センターを利用するパパが企画して運営し、パパと子どもたちのための催しを開催しています。ママは会場に入れないことになっています。12月18日は20組のパパと子が集まり、絵本の読み聞かせを楽しんだり、歌遊びをしたり、画用紙のクリスマスツリーの飾りつけをしました。

□コミや子育て支援センターを利用するママにすずめられて参加したというパパが多くいます。リピーターも、初参加の人も一緒に遊んで、少しずつ知り合いを増やしていく場となっています。開催予定は、北部子育て支援センターの中で掲示してお知らせしています。



キャンパスだより

次のステップに向かって

播磨中学校

3年生の修学旅行、学校全体で取り組んだ合唱コンクールと、盛りだくさんの10月に続いて11月もまた、第2週に学年ごとのさまざまな行事や取り組みがありました。

1年生は11月10日にわくわくオーケストラに参加しました。午前中に神戸どうぶつ王国に行き、動物たちとの楽しいふれあいの時間を持ったあと、午後からは県立芸術文化センターで、オーケストラの演奏を鑑賞して、芸術に触れる秋の一日を過ごしました。

2年生はトライやるウィークの活動を通して学校生活だけでは知ることのできない勤労の意義などを学ぶことができました。2年生の全員が大きく成長して中学校に戻ってくることができたのは、地域の方々のあたたかいご支援あつてのことでした。

3年生は11月9日、10日の2日間にわたって、オープンハイスクールに参加しました。「高等学校」の空気に触れることで、卒業後の進路についてもさらに深く考えることのできた2日間になりました。

12月には生徒会長選挙が行われ、これまでお世話になった3年生から、2年生へと、生徒会のバトンが渡されました。新たなリーダーと共に播磨中学校はそれぞれが次のステップに向かって歩み始めます。



わんぱくはりまっこ



七瀬 和太くん
 貫悟さん・成悟さん・凜和ちゃん
 (南野添)

我が家の新しいアイドル♪家族・地域みんなに愛されて、すくすく大きくなあれ!
 (和太♡love♡のみんなより)

※撮影時の年齢、名前は写真の左から順に表記。